

平成 30 年 11 月 20 日

瀬戸内市議会議員長

原野 健一 様

瀬戸内市議会議員 日下 俊子

瀬戸内市議会議員 竹原 幹

瀬戸内市議会議員 小谷 和志

瀬戸内市議会議員 日下 敏久

政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

期 間	平成 30 年 11 月 14 日 ～ 平成 30 年 11 月 15 日
研修会名	第 13 回全国市会議長会研究フォーラム in 宇都宮
開催場所	宇都宮市文化会館
研修目的・ 内容	11 月 14 日 ・基調講演「地域共生社会をどうつくるか 2040 年を超える自治体のかたち」 ・パネルディスカッション「議会と住民の関係について」 11 月 15 日 ・課題討議「議会と住民の関係について」
所感	これからの地域共生社会とは、地域住民や地域の多様な主体が我が事として参画し、ともに地域を創っていく社会という言葉が、まさにそのとおりだと思いました。 議会基本条例が各地で制定され、議会改革が各地域で進む中、新たな議会と住民の在り方を探る段階にきています。 議会と住民の関係については、久慈市議会の事例報告に引き付けられました。市民と議会が協働する場を目指した議会報告会の在り方に考えさせられました。対話形式のカフェ形式の取り組み、空間・参加者・プロセスのデザインに取り組む様子に考えさせられました。わが市も例外ではありません。議会報告会の在り方を考える時期にきていると思います。

